

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和元年6月13日（木）

2 確認箇所

2号機タービン建屋南西側

3 確認項目

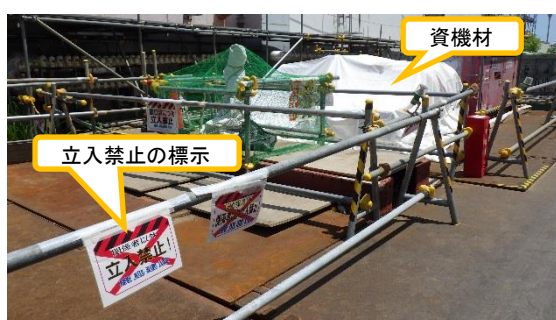
2号機海水配管トレンチ立抗D付近のコンクリート充填作業の準備状況

4 確認結果の概要

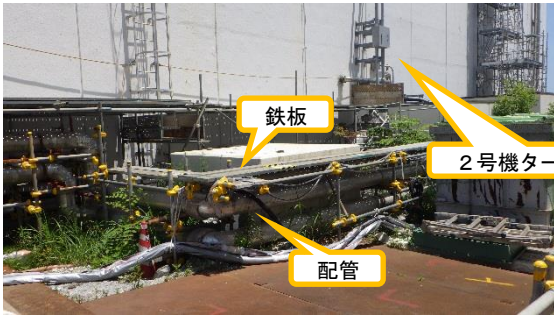
2号機海水配管トレンチについては、2号機タービン建屋より高濃度汚染水（全β放射能： $10^7\sim 10^8$ Bq/L）が流入し内部に滞留していたことから、平成25年10月より凍結工法による建屋接続部の止水を行い、その後水中で長距離流動可能なセメント系充填材を用いて、一部を除きトレンチ内部の閉塞、汚染水の除去が実施された。

この度、建屋滞留水の水位低下が進捗していることから、未充填箇所であるトレンチ立抗D付近から2号機タービン建屋側の箇所についてコンクリート充填作業が可能となり、その作業が予定されていることから、本日準備状況を確認した。

- ・現場確認時は作業が行われておらず、資機材の準備や作業場所の立入禁止措置が講じられていた。（写真1）
- ・また、作業現場付近に配管等があるため、鉄板を敷設すること等により破損しないように対策が講じられていた。（写真2）



（写真1）



(写真2)

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。